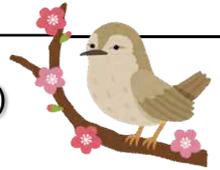


進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～



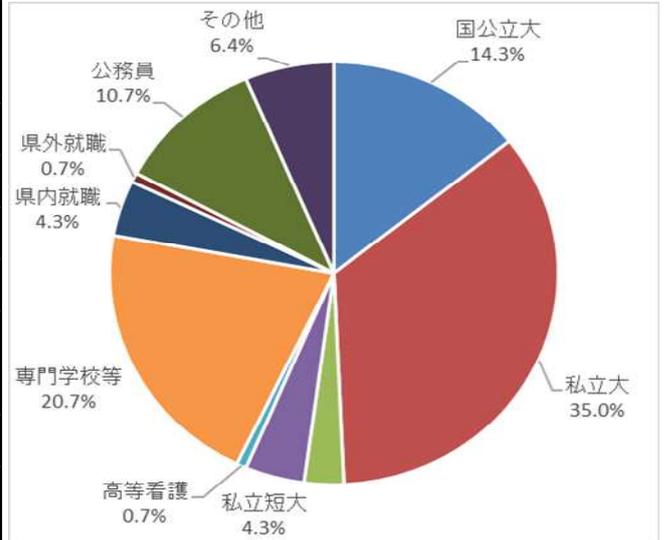
青森県立木造高等学校進路指導部
令和4年4月14日発行 第1号



令和3年度卒業生進路状況 (2022年4月1日)

1 令和3年度卒業生進路状況 (総括表)

区分		男子	女子	計	
進学	大学	国公立	14	6	20
		私立	19	30	49
	短大	国公立	3	1	4
		私立	0	6	6
	高等看護学校	0	1	1	
専門学校等	11	18	29		
就職	県内	1	5	6	
	県外	1	0	1	
	公務員	8	7	15	
その他		5	4	9	
計		62	78	140	



■ 74回生 国公立大学合格者20名

3月に卒業した74回生は、大学・専門学校等への進学が75%、就職・公務員等が25%となりました。4年制大学へは、弘前大学6名、青森公立大学10名など国公立大学20名、私立大学49名が進学しました。

皆さんも国公立大学を志望している人は多いと思いますが、「国公立大学に入りたい!」と考えているだけでは合格できません。大切なのは、行動することです。

計画のないところに成功はありません。まずは学習の計画を立て、学習サイクルを確立しましょう。そのためには、まずはしっかり予習・復習をして、日々の授業に集中して参加しましょう。また、進路資料室やインターネット等を利用して大学や就職先に関する情報を仕入れ、研究しましょう。(進路資料室の活用方法等については裏面を参照してください)

皆さんが行うべきことは「今できることを精一杯取り組む」ことです。今こそ、自分の進路を冷静に見つめ、本気で考え、勉強・部活・校外活動等、本気で動きだしましょう。

■ 新3年次生の皆さんへ

進路達成への道は、意思決定と具体的な取り組みが早ければ早いほど有利になります。総合型選抜・学校推薦型選抜は、志望理由書を書くだけでもこれまでの自分自身の活動を振り返り、文章を何度も練り直さなければならぬため、多くの時間を費やすこととなります。皆さんが作成する志望理由書等の出願書類が可否に大きく影響します。さらには弘前大学を始め、一般選抜でも志望理由書の提出が必要な大学があります。しっかりと学習スケジュールを立てることは非常に重要です。

また、皆さんがどのような進路を選ぶとしても、日々の学習はとても大切です。1学期の成績は、受験で大変重要となってきます。進学組は一般選抜で受験する場合、総合型選抜・学校推薦選抜の可否が分かった後から学習に取り組むのは準備が間に合わず、合格までの点数を取ることは大変難しいです。今からやるべきことは、まずは日々の授業や課題を丁寧に集中して行うことです。2年生まで日々の授業や課題をおろそかにしていた、と感じる人は、3年生から気持ちを切り替えて授業や課題に臨みましょう。



■ 1,2年次の皆さんへ

〇さまざまな活動に参加し、記録しよう! 校内での活動に加え、ボランティア活動や公開講座等の校外での様々な活動や行事に積極的に参加し、実際に考えたことや気づいたこと、学んだことを記録しておくことが大切です。志望する大学やその学部・学科に関する資料や、校内外での体験や経験が志望理由書の材料になったり、進路実現へのきっかけになるからです。また、普段読んでいる本や新聞の記事などから得た知識について、自分自身の考えをまとめておくことも重要になってきます。そのためにも、高校生活の様々な記録をeポートフォリオ（本校ではマナビジョン）として日常的に記録する習慣を築き、いつでも振り返りができる資料として活用してください。

■ 進路資料室を利用しよう!

進路資料室には進路情報誌や学校案内、募集要項、就職や公務員関係の資料があります。年次問わず情報収集等のために積極的に活用してください。

また、情報収集用のパソコンを8台設置しています。パソコンの利用にあたっては以下のことを守って利用しましょう。



<進路資料室利用時のルール>

- ①進路情報収集、授業以外の目的で使用しないでください。放課後の利用時間は18:00までです。
- ②利用後は必ず電源を切ってください。
- ③ウイルス対策のため、個人のUSBメモリー等は使用しないでください。
また、ソフトウェアは絶対インストールしないでください。
- ④混み合っているときは、譲り合ってください。
- ⑤飲食禁止です。
- ⑥不具合、故障、破損のときは速やかに進路指導部の教員に報告してください。
- ⑦必要な資料は印刷しても構いません。ただし、節約のため無駄な印刷はしないでください。



■ 進路指導部のメンバー

◎主 任	清野 公起 (理 科・相撲)
○副 主 任	川浪 享 (数 学・弓道)
進学担当	工藤 祐輔 (数 学・バスケットボール)
就職・公務員担当	佐藤 光男 (地歴公民・ソフトボール)
	土岐 美里 (公 民・バドミントン)

■ 「汝の理想を星につなげ」

進路通信のタイトル下に「汝の理想を星につなげ」という言葉があります。これは、木造高等学校校定時制の課程が、平成11年度をもって歴史を閉じるにあたり、当時の定時制課程の生徒に贈られた言葉です。校門を入ってすぐ横(左)の記念碑にこの言葉が元とした句が刻まれています。



こうぐ Q,暗記の「コツ」は? A,暗記のコツは「くり返す」こと!

part 1

人間の脳は、時間の経過とともに忘れるように設計されています。初めて覚えた情報をすべて溜め込んでいくと脳はすぐにいっぱいになってしまうので、特に重要でないと判断された情報は「短期記憶」として自然に消去していくようになっています。ドイツの心理学者、エビングハウスが行った実験によると、人間は何の工夫もなく覚えた情報を1時間後には56%、1日後には76%忘れてしまうという説を唱えています(エビングハウス忘却曲線)。

part 2へ続く...

コラムではちょっと役立つ?情報をお伝えしていきます。お楽しみに。